

事業計画書

団体名	白石川堤防の桜を守る会
代表者役職・氏名	会長 紺野光一
会員数	58 名
団体の目的	白石川堤防の美化活動
事業申請回数	7 回目 (過去の申請年度: H28, 29, R1, 2, 3, 4)
事業名	白石川堤防の南斜面の除草清掃による美化活動
まちづくり宣言 ※ 1	A-7
現状の課題と 事業目的	草刈り機を所有しているボランティアメンバーの高齢化による人員確保が困難になっていく。 趣旨に賛同の自治会・会員の会費では活動費用が不十分。 放置されている堤防南側斜面の草刈りで河川敷公園周囲の美化
事業内容	四季を通して白石川堤防の美しい桜並木を散歩やウォーキングを気持ちよく楽しめるための美化活動。ごみをポイ捨てされない環境づくり。
事業実施場所	西益岡地区から新町・短ヶ町・亘理町まで 4 号バイパスと旧 4 号の白石大橋までの間の白石川堤防の南側斜面
事業実施期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 2 月 28 日
事業スケジュール	5 月下旬 シルバー人材センターに草刈り依頼 (3 名で 1 日) 6 月中旬 ボランティア活動の草刈り (10 名で 2 時間) 8 月上旬 シルバー人材センターに草刈り依頼 (3 名で 1 日) 9 月中旬 ボランティア活動の草刈り・ゴミ拾い (10 名で 2 時間)
事業により 期待できる効果	白石川河川敷運動公園の土手の除草により美化活動、桜や四季折々の花や木々を楽しみながら散歩や運動を出来る環境をつくる。 缶やペットボトル、粗大ごみのポイ捨て置き去りを防止できる。 雑木の成長放置により雑木林化や、やぶ蚊など有害生物の生息を抑えることが出来る。

※ 1 別紙『第六次白石市総合計画地域別まちづくり宣言』一覧表から実現したい宣言の記号を記入してください。